

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 18 年 6 月 1 日 (2006.6.1)

【公開番号】特開 2000-322827 (P2000-322827A)

【公開日】平成 12 年 11 月 24 日 (2000.11.24)

【出願番号】特願 平 11-126730

【国際特許分類】

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 20/12 (2006.01)

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/85 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 5/92 (2006.01)

H 0 4 N 7/08 (2006.01)

H 0 4 N 7/081 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/10 3 0 1 Z

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 27/00

H 0 4 N 5/85 Z

H 0 4 N 5/91 Z

H 0 4 N 5/92 H

H 0 4 N 7/08 Z

G 1 1 B 27/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 4 月 3 日 (2006.4.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

パケット群から構成される番組を、N 種類 (N は正数) 伝送する時分割多重ストリーム形式の入力から希望する番組をディスク状記録媒体へ記録する記録媒体記録装置において、前記時分割多重ストリーム上の番組の中から記録対象番組を設定する番組設定手段と、前記パケットの種類を示す識別情報を検出する検出手段と、前記識別情報が記録対象番組に対応する識別情報であったとき、該パケットを抽出する抽出手段と、

該抽出手段で抽出したパケットに対する到着時刻を示す情報、若しくは、前記番組に対するパケット抽出開始からの経過時間を示す情報の生成を行う情報付加手段と、

抽出したパケットと生成した付加情報を含む第一の記録ブロックを生成する記録ブロック生成手段と、

該第一の記録ブロックを記録媒体に記録する記録手段と、を具備し、

前記番組設定手段にて同時に設定可能な番組数は M 種類 (M は正数、N = M) であることを特徴とする記録媒体記録装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の記録媒体記録装置において、

さらに、それぞれの番組の記録開始時刻または記録終了時刻を設定する記録時刻設定手段を具備し、

該記録時刻設定手段にて前記記録開始時刻または前記記録終了時刻が設定された場合には、設定された時刻に従って該記録対象番組に対し記録媒体への記録制御を行うことを特徴とする記録媒体記録装置。

【請求項3】

請求項1または2に記載の記録媒体記録装置において、さらに、

前記第一の記録ブロックを一時的に保持するメモリ手段と、

該メモリ手段に保持された第一の記録ブロックの数が一定数に達したとき、該保持された第一の記録ブロックを含む第二の記録ブロックを生成する第二の記録ブロック生成手段と

、

該第二の記録ブロックを記録媒体への記録に適した符号化データへ符号化する符号化手段と、を具備し、

前記記録手段は前記符号化データを記録媒体へ記録することを特徴とする記録媒体記録装置。

【請求項4】

請求項3に記載の記録媒体記録装置において、

さらに、特定番組のパケットのみを含むデータファイルを生成するデータファイル生成手段を具備することを特徴とする記録媒体記録装置。

【請求項5】

パケット群から構成される番組を、N種類（Nは正数）伝送する時分割多重ストリーム形式の入力から希望する番組を外部システムへ出力する多重ストリーム処理装置において、前記時分割多重ストリーム上の番組の内から出力対象番組を設定する番組設定手段と、前記パケットの種類を示す識別情報を検出する検出手段と、

前記識別情報が記録対象番組に対応する識別情報であったとき、該パケットを抽出する抽出手段と、

該抽出手段で抽出したパケットに対する到着時刻を示す情報、若しくは、前記番組に対するパケット抽出開始からの経過時間を示す情報の生成を行う情報付加手段と、

抽出したパケットと生成した付加情報を含む記録ブロックを生成する記録ブロック生成手段と、

該記録ブロックを外部システムへ出力する出力手段と、

を具備し、

前記外部システムへ同時出力可能な前記出力対象番組数はM種類（Mは正数、 $N \geq M$ ）であることを特徴とする多重ストリーム処理装置。

【請求項6】

パケット群から構成される番組を複数記録したディスク状記録媒体からデータを再生する再生手段と、

前記記録媒体に記録された複数の番組の内から再生対象番組を設定する番組設定手段と、

前記パケットの種類を示す識別情報を検出する検出手段と、

前記識別情報が再生対象番組に対応する識別情報であったとき、該パケットを抽出する抽出手段と、

該抽出手段で抽出したパケットに対する到着時刻を示す情報、若しくは、前記番組に対するパケット抽出開始からの経過時間を示す情報を検出する情報検出手段と、

を具備することを特徴とする記録媒体再生装置。

【請求項7】

リードイン領域と、データ領域と、リードアウト領域から構成されるディスク状記録媒体において、

前記データ領域には、

複数番組分の音声パケット、映像パケット、またはデータパケットを複数含む記録ブロックと、

該記録ブロックを複数含むデータファイルと、
前記データファイルの先頭アドレスを示す情報、データ領域中の記録ブロックに対する情報の割当状態を示す情報を含むテーブルが記録されていることを特徴とするディスク状記録媒体。

【請求項 8】

請求項 7 に記載のディスク状記録媒体において、
前記複数番組それぞれに対応するパケット識別情報を管理する再生制御ファイルが記録されていることを特徴とするディスク状記録媒体。